

「沈黙からのメッセージ」

(詩篇83篇)

奉仕神学生：原 こそも

1) 沈黙と雑踏

- ・祈っても、祈っても、神からの答えがない状況を打ち破ろうとする詩人
- ・神は沈黙し、敵は雄弁である状況。
- ・自分だけ時が止まってしまったかのような焦りを感じるかもしれない。
- ・3節：神の民は「あなたにかくまわれている者たち」(秘蔵の民)
- ・敵のねらいは、全能者なる神の支配をなきものにしようとする事

2) 敵に囲まれた中で

- ・神の牧場：敵(イスラエルの周辺諸国)は、イスラエルの土地をみずからの命の危険をおかしてまでも奪うだけの価値があると考えている。
- ・13~14節：敵の滅びを願う言葉(復讐の詩篇)であるが、あくまで結果を神にゆだねる姿勢で祈っていることに注意。
- ・待つべきか、動くべきか、時の見極めは信仰生活の中で重要なポイント。
- ・信仰は筋トレに似ている。



3) 沈黙の中から

- ・沈黙される神の前で、自分にできることは何かあるのか。
- ・神が沈黙されるなら、その沈黙の中に入れてもらう選択がある。
- ・沈黙の中で、聞こえなかった声が聞こえることがある。
- ・呪い節の先に述べられる願いは、敵たちが「主を知ること」である。

名前(_____)

◆お話を聞きながら、答えを考えましょう。

- ① 神さまは、わたしたちのお祈りに、すぐに何でも答えてくださいますか。
- () はい、まちがいない。
 () いいえ、そうでもありません。
 () そのほか.....

② 神さまは、わたしたちのことを

○ ○ ○ ○ ○ だと言っています。

◆お話を聞いた後で、考えましょう。

* 神さまが沈黙されるとき、私たちはどうしたらいいのでしょうか。

～来週の教会クイズ(教理問答)～

みんなで一週間
考えてみよう!

Q021 なぜ、神さまを「父」と呼ぶのですか。

A020 全能の神さまは、・の

父です。そしてさまが、わたしたちをご自分の

兄弟姉妹として迎え入れてさまのとしてくださったからです。

□ヒント□ 詩篇 2:7、マタイ 6:6-9、マルコ 9:2-8、ルカ 15:14-24、ローマ 8:14-17、ガラテヤ 3:26

第一コリント 8:5-6